

設 立	昭和56年(1981年)3月
代 表 者	理事長 古橋利広
基 金	965,700千円(浜松市56%、静岡県18%、その他26%) ※令和4年4月現在
沿 革	昭和56年(1981年) (財)ローカル技術開発協会を設立 昭和58年(1983年) (財)電子化機械技術研究所を設立 平成3年(1991年) (財)ローカル技術開発協会と(財)電子化機械技術研究所を統合、 (財)浜松地域テクノポリス推進機構と改称 平成19年(2007年) はままつ産業創造センターを開設 平成21年(2009年) (財)静岡県西部地域産業振興センターを統合 平成24年(2012年) (財)浜松地域テクノポリス推進機構とはままつ産業創造センターを統合、 (公財)浜松地域イノベーション推進機構として新たにスタート 平成29年(2017年) フォトンバレーセンターを設置 平成30年(2018年) 次世代自動車センターを設置
機関認定	認定経営革新等支援機関(経済産業省所管) 標準化活用支援パートナー機関(経済産業省所管) (一社)静岡県発明協会の知財総合支援窓口浜松支所
組 織 図	

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構は

産業支援のコンシェルジュです。

未来を拓く中小企業を応援します。


 公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
 Hamamatsu Agency for Innovation
<https://www.hai.or.jp/>



〒432-8036 静岡県浜松市中央区東伊場2-7-1
 浜松商工会議所会館8階
 TEL:053-489-8111 FAX:053-450-2100
 E-mail:info@hai.or.jp



メールマガジン配信

中小企業に対する補助金制度等の支援情報を毎月2回無料で配信しています。
 是非ご登録ください ▶ <https://www.hai.or.jp/mailmaga/>

2024年4月発行

2024年度 浜松版

HAMAMATSU AGENCY FOR INNOVATION

浜松地域の
ものづくり
企業のための
支援施策
ガイド

活用事例付




 公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
 Hamamatsu Agency for Innovation



2024年度 財団の 事業方針

未来を拓く、がんばる

中小企業を応援します。



浜松地域イノベーション推進機構は、浜松地域の中核的・総合的な産業支援機関として、中小企業に対する産業支援施策に取り組んでいます。支援地域は県西部エリアとし、当財団が産業支援のコンシェルジュとして中核的な役割を担いながら、地域の行政機関を中心に産学官金を連携させ、地域全体として効率的・効果的な産業支援を行うことで中小企業の発展を目指します。

2024年度の重点施策

- 1 新製品や新規市場への参入に向けた新事業展開支援
- 2 カーボンニュートラルへの取り組みの集中的な支援
- 3 光・電子技術活用プロジェクトの推進
- 4 次世代自動車産業に対応した新事業展開支援

企業訪問

【支援活動の流れ】

企業訪問 ▶ 課題等の聞き取り ▶ 支援メニューの提案・活用 ▶ 課題等の解決

財団在籍の経営・技術・知財コーディネーターを中心とした企業訪問によるきめ細かな相談対応を行い、出張型のワンストップサービスを実施し、企業や個人事業者の皆様が抱える課題解決に向けたアドバイス等を行います。

広報支援

【メールマガジン配信】支援情報や補助金制度等の最新情報を配信
<https://www.hai.or.jp/mailmaga/>

財団HPIには、各種支援メニューや国・県・支援機関等の最新情報を掲載。また、中小企業の広報活動に関する支援（経済記者クラブへの投げ込みやニュースリリースの作成）も実施しています。

■ オール浜松の支援体制

浜松地域では複数の産業支援機関がネットワークを組み、一体となって地域企業を支援する仕組みを整えています。「どこに相談したらいいかわからない」「相談するかどうか迷っている」、そのような方は、浜松地域イノベーション推進機構へお問い合わせください。地域のワンストップ窓口として、ご相談内容に合った適切な支援機関をご紹介します。

【浜松地域産業支援ネットワーク会議 構成団体】

■浜松市(P16～18) ■浜松商工会議所(P24) ■静岡県中小企業団体中央会 西部事務所(P27) ■静岡大学イノベーション社会連携推進機構(P28)
■株式会社浜名湖国際頭脳センター(P28) ■静岡県浜松工業技術支援センター(P29) ■公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構
(オプザバー)
■独立行政法人中小企業基盤整備機構 浜松イノベーションキューブ(P25) ■独立行政法人日本貿易振興機構 ジェトロ浜松(P26)

■ 産学連携支援

浜松地域イノベーション推進機構では、地域の大学と連携し、中小企業の研究開発や共同研究等に関する課題や問題に対して関連機関の紹介等、課題解決に向けたバックアップ支援を実施します。

主な連携大学

国立大学法人静岡大学、国立大学法人浜松医科大学、学校法人光産業創成大学院大学、学校法人静岡理科大学、公立学校法人静岡文化芸術大学、国立大学法人豊橋技術科学大学 等

■ サイバーセキュリティ対策セミナー（2024年6月・11月）

近年、企業に対するサイバー攻撃の高度化・巧妙化が進む中で、サプライチェーン全体におけるサイバーセキュリティ対策強化が求められています。それらに対応するための基礎知識を学ぶセミナーを開催します。

財団支援メニュー	対象企業	掲載ページ	経営基盤強化	人材育成	調査・研究	研究開発	試作・製品化	販路開拓
広報支援	県西部地域 中小企業	P2	情報発信、プレスリリース支援					
人材育成支援		P10	製造中核人材育成講座(全24回)					
現場力向上支援、専門家派遣		P10	現場改善セミナー・スクール、品質管理講座、3Dデータ活用講座 等			専門家派遣(現場改善 等)		
企業力向上支援		P11	生産性向上セミナー、DX人材リスキリングセミナー、データサイエンス推進セミナー					
競争的資金活用支援		P11				補助金獲得支援セミナー、研究開発型補助金セミナー、補助金獲得個別相談 等		
マッチング支援		P12				地域企業間マッチング、大手メーカー技術マッチング、浜松地域技術商談会		
相談・コンシェルジュ、専門家派遣、事業方針作成支援	浜松市内 中小企業	P4・5	事業方針作成支援、経営デザインワークショップ・セミナー			各種相談支援(経営CD・技術CD・知財CD)、専門家派遣(経営・技術・知財分野)		
知的財産総合支援		P5	知財セミナー・講習会		知財相談	特許等出願費補助金(国内)		
生産性向上等支援(スマートものづくり支援デスク)		P6	Sler育成講座、デジタル化推進セミナー、スマートファクトリー伴走支援 等			ロボット・IoT導入・デジタル化相談窓口「スマートものづくり支援デスク」		
販路開拓支援		P7					展示商談会出展補助金(国内・海外)	
海外ビジネス展開支援		P7	自社製品法規入門講座、海外認証規格セミナー					海外オンラインマーケティングセミナー
新規事業展開支援(伴走支援、補助金 等)		P8		デザイン思考・マインド醸成ワークショップ		新事業創出インキュベーション・アクセラレーションプログラム(伴走支援)		
			新事業創出セミナー、成長分野進出促進セミナー			新事業挑戦事業費補助金		新産業創出事業費補助金
カーボンニュートラル対応支援		P13	相談窓口、セミナー・ワークショップ、専門家派遣 等					
フォトンバレーセンター事業	静岡県全域 中小企業	P14	参入啓発支援	人材育成支援		製品開発支援・光・電子の応用支援		販路開拓支援・世界展開支援
次世代自動車センター事業		P15	技術啓発支援	人材育成支援		技術研鑽支援・技術創造支援		販路開拓支援

●県西部地域を対象とした支援メニューは、静岡県西部地区の8市町(浜松市・磐田市・掛川市・袋井市・湖西市・御前崎市・菊川市・森町)の中小企業が対象となります。

●その他の支援メニュー等は財団HPをご覧ください。

※掲載内容は2024年4月1日時点の情報で、予告なく変更となる場合がございます。

浜松地域イノベーション推進機構 の支援メニュー

相談・コンサルジュ

■ 窓口相談

企業活動において課題やお困りごとはございませんか。中小企業者等が直面する経営・技術・知財など、種々の問題・課題に対して、財団在籍のコーディネーターが相談に応じ、解決に向けてサポートします。相談は無料!お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先	公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 経営支援グループ・技術支援グループ・事業支援グループ ☎053-489-8111 https://www.hai.or.jp/
---------	---

専門家派遣事業

専門的知識と実務経験を要する相談に対して、内容やニーズに応じた有資格者等を専門家アドバイザーとして派遣します。(浜松市内の中小企業者等に限り) ※派遣期間:2024年4月～2025年2月末日

● 経営・技術・知財等の分野

派遣回数	5回まで	費用負担	謝金1回:33,000円(税込)の1/2
------	------	------	----------------------

● 特定分野 (①BCP、②ISO、③浜松市新産業創出事業費補助事業採択企業、④省エネ)

派遣回数	10回まで	費用負担	謝金1回:33,000円(税込)の1/2
------	-------	------	----------------------

※③については、2023年度・2024年度採択企業が対象

活用事例 株式会社東邦ヤシカ (浜松市中央区)

自社の省エネ対策を推進するための現場改善

株式会社東邦ヤシカは、恒温槽が必要な試験機や生産設備等の設計・制作をしています。顧客へ省エネ対策を行った試験装置等を納品していますが、社内は省エネ化が進んでおらず課題を感じていました。そのような中、財団主催の「省エネセミナー」に参加しました。講師の話は具体的で取り組み方法もわかりやすく、自社でも挑戦したくなり、後日財団スタッフへ相談し、専門家派遣を活用させていただきました。専門家によるアドバイスを受けながら、社内で改善チームを立ち上げるとともに、モデル職場を定めて、改善状況を全社員が見れるようにして進めています。改善活動を始めたことで、不要なものにルールを設け処分をすることでスペースを確保することができ、社員の改善活動も自発性ができました。まだ道半ばですが、省エネ工場の実現に向けて改善活動を進めていきます。



その他支援機関の専門家派遣制度

■ (公財) 静岡県産業振興財団

● 経営・技術・情報化・デザイン分野

派遣回数	5回まで	費用負担	謝金1回 33,000円(税込) 及び旅費の1/3
------	------	------	---------------------------

● ISO認証取得分野

派遣回数	10回まで	費用負担	謝金1回 49,500円(税込) 及び旅費の1/3
------	-------	------	---------------------------

お問い合わせ先 公益財団法人静岡県産業振興財団 革新企業支援チーム
☎054-273-4434 <http://www.ric-shizuoka.or.jp/advice/>

事業方針作成支援

■ 伴走支援

財団技術コーディネーターを中心に、中小製造業者の技術の棚卸から強みの把握等をサポートし、国(知的財産戦略本部)が提唱する「経営デザインシート」を用いた事業方針策定に対する伴走支援を行います。

対象	経営ビジョンを作成したい浜松市内の製造業者(経営者と若手幹部の参加が望ましい)
----	---

■ デザイン経営ワークショップ

ローカルベンチマーク及び経営デザインシートの作成を通して、自社のビジョン策定を支援するワークショップを開催します。

開催時期	2024年6月	対象者	中小企業経営者、次世代経営者、幹部候補者
定員	20名	受講料	5,000円 ※浜松市以外の企業は10,000円

■ デザイン経営セミナー(2025年3月予定)

ローカルベンチマーク及び経営デザインシートを最大限活用し、企業が新しい価値を創出し未来を切り開くビジネスモデルを構築するためのセミナーを開催します。

活用事例 古田工業株式会社 (浜松市浜名区)

持続的な成長を目指した取り組み

古田工業株式会社は、アルミ部品のバリ取り・研磨・穴あけ・組立てを主事業としています。2016年開催「製造中核人材育成講座」の受講をきっかけとして、5S活動を皮切りに、浜松地域イノベーション推進機構の「専門家派遣制度」の活用や技術コーディネーターの支援を受けて、業務日報のデジタル化や経営デザインシートの作成など、積極的に業務改善に取り組みました。今後も体系的な人材育成体制の構築、デジタル化などによる業務効率化、技術の高度化を推進していきます。



知的財産総合支援

■ 知的財産に関する相談

中小企業者等が直面する特許・商標等の調査、出願などの知財に関する各種相談に対して、財団在籍の知財コーディネーターが無料で相談に応じます。

■ 特許等出願費補助金

中小企業の特許等の知的財産権取得を促進し、知的財産権を活用した事業展開の拡大を図る目的で、国内の特許等を出願する場合、出願に伴い必要となる経費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に本社機能を有する中小企業者、個人事業者及びそれらで構成される共同体
対象事業	2024年4月1日から2025年2月28日までの間に申請が完了するもの
支援内容	〈対象経費〉特許、実用新案、意匠の国内出願に要する特許庁への出願手数料及び代理人費用、先行技術調査費用(弁理士等) 〈補助額〉上限15万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2024年4月8日(月)～6月28日(金)
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

活用事例 株式会社ゼロワン (浜松市中央区)

3D空間モニタリングシステム

株式会社ゼロワンは、デジタルツインソリューションシステムの企画開発販売をする企業です。当社では「3D空間モニタリングシステム」の他社との差別化や模倣防止を図るため特許等出願費補助金を活用して国内および海外特許出願を行いました。同技術を活用したクリニック等向けの呼吸器系ウイルス感染症のリスク可視化を目的とする空間内の空気環境等をリアルタイムモニタリングするデジタルツインIoTソリューションシステムno-miz(ノウミツ)の販売を2023年に開始しました。今後も営業・サポート体制構築と新市場向けの派生モデルの開発を進めてまいります。



生産性向上等支援(スマートものづくり支援デスク)

製造現場の生産性向上等を目的とした、産業用ロボットやIoT導入、社内のデジタル化を支援する相談窓口「スマートものづくり支援デスク」が、経営視点・現場視点の課題解決に向け、人材育成講座をはじめ、専任のコーディネーターが各機関と連携してワンストップで支援します。



■ ものづくり企業向けデジタル経営セミナー(2024年9月、10月、11月)

社内デジタル化の必要性や重要性など、ニューノーマルな時代のものづくりDXについて、事例を交え紹介します(全3回)。また、セミナー参加企業を対象に、自社へのデジタル化を効率的に実装するための伴走支援を専門家がを行います。

■ 産業用ロボット教示スクール

労働安全衛生規制第36条31号に定められた「産業用ロボットの教示等」の業務に係る特別教育を実施します。(全2回)

開催時期	2024年①4月、②6月、③8月、④10月、⑤12月、⑥2025年2月 ※①～⑥は同一内容となります
参加費・定員	20,000円・定員:各12名

■ ロボット・IoT導入企業現場見学ツアー(2024年6月)

産業用ロボットやIoTを導入している地域企業を見学し、生産性向上や省人化の効果、導入費用など、具体的な導入事例が学べる見学ツアーを開催します。

■ 製造業向けIoT実践講座(2024年9月、2025年1月)

自社へIoTを導入する足掛かりとして、Raspberry Piを使った実技からIoTに関する基礎知識を学びます。

参加費・定員	28,000円(浜松市外企業56,000円)・定員:各10名
--------	--------------------------------

■ スマートファクトリー化およびDX推進の伴走支援(通年)

地域ものづくり製造業者のDX、スマートファクトリー化を推進するため、専門のコーディネーターが伴走支援を行います。詳しくはお問い合わせください。

★浜松市内企業を対象とした産業用ロボットやIoT導入補助金の情報はP17を参照。

活用事例 渥美浜北株式会社 (浜松市浜名区)

製造ライン稼働率向上に向けた工具補正值遠隔制御の構築

渥美浜北株式会社は、輸送機器業界を中心に駆動系の精密部品加工をしています。当社では、ハブ加工ラインにてチョコ停と稼働率低下が課題となっていました。スマートものづくり支援デスクをきっかけに(株)ゴードンソリューションのIoTシステムを用いスマートフォンによる補正值情報遠隔制御を実装。チョコ停削減、1日あたりの製造個数の増加、稼働率90%以上を実現しました。



デジタル化推進事業

■ 製造業のためのWEBマーケティングセミナー(2024年6月)

中小製造業向けに、販路開拓等に繋がる自社ウェブサイト構築のためのポイントを解説するセミナーを開催します。

■ 製造業のためのWEBマーケティング講座(2024年7月)

WEBマーケティングに必要なSEO対策をはじめ、自社に合ったSNSの活用方法を学ぶ講座を開催します。

■ デジタルマーケティングハンズオン支援(2024年4月～2025年3月)

自社の強み、固有技術の発見・分析からウェブサイトへの掲載によるデジタルマーケティングまで、専門家と財団コーディネーターが連携して、販路開拓の支援を行います。

販路開拓支援

■ ものづくり販路開拓事業費補助金(展示商談会出展補助金)

自社製品の販路開拓を図る目的で、国内外(県内を除く)で開催される各種展示商談会に出展する場合、出展に伴う経費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に主たる事業所を有し、製造業や情報サービスを営む中小企業者
対象事業	2024年4月1日(月)から2025年3月31日(月)までの間に、国内外(県内を除く)において開催される展示商談会(オンライン含む)に、自社製品・技術を出展する事業 ※他の団体などから助成を受ける場合は補助の対象外とします ※補助金対象期間内の展示商談会であれば申請受付期間から遡って補助対象となります ◎国内・海外・オンライン展示商談会それぞれに1回申請可 ◎浜松市新産業創出事業費補助金・事業再構築補助金(2021年度～2023年度採択企業)及び浜松市トライアル発注認定事業の認定企業は各商談会に2回申請可 ※詳しくはお問い合わせください
支援内容	〈対象経費〉出展費用、展示装飾費、通信運搬費、広告宣伝費 など ※オンライン展示商談会への出展については、出展費用に加え、掲載する動画等の製作費用も対象となります 〈補助額〉国内:上限20万円、海外:上限50万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2024年4月8日(月)～5月31日(金) 17:00必着
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

活用事例 遠州工業株式会社 (浜松市中央区)

自社製品の販路拡大

遠州工業株式会社は、ボール盤・タッピング盤の製造販売、プレス金型用部品やプラスチック金型部品等の製造販売、金型設計・制作、熱処理加工、プレス加工を行うものづくり企業です。自社製品である安全装置付きボール盤の販路開拓を目的に、工場内等での安全に関する商品の展示会である『緑十字展2023』へ「浜松市ものづくり販路開拓事業費補助金」を活用し出展しました。専門の展示会であるため、来場者へのPRや具体的な商談にも繋げることができ、現在もいくつかの商談を継続して行っています。今後も補助金を活用して継続的に展示会に出展し、販路開拓に繋げていきたいと思っています。



■ 販路開拓コーディネート支援

優れた新製品・新技術を持ちながら、単独での販路開拓が困難な地域中小企業を対象に、中堅・大手企業への販路開拓の足掛かりとなるマッチングを専門家(経営支援NPOクラブ)とともに伴走支援します。

募集期間	2024年4月～6月頃	対象	浜松市内の中小企業
支援の流れ	①公募(4社)、②書類審査・個別面談等で支援企業を決定、③企業訪問により自社の特徴や強みの確認を行いプレゼン資料のブラッシュアップを支援、④大手企業等とマッチング(個別面談2社)を実施		
企業負担金	30,000円		

海外ビジネス展開支援

海外へのビジネス展開を目指す意欲的な地域企業に対して、その活動を支援することで事業の拡大を後押しし、地域産業のグローバル化を促進します。

■ 海外オンラインマーケティングセミナー(2024年5月)

海外ビジネスにおけるオンラインでのマーケティング活用方法とその有効性について、専門家により事例を交えて解説します。

■ 自社製品法規入門講座(2024年8月)

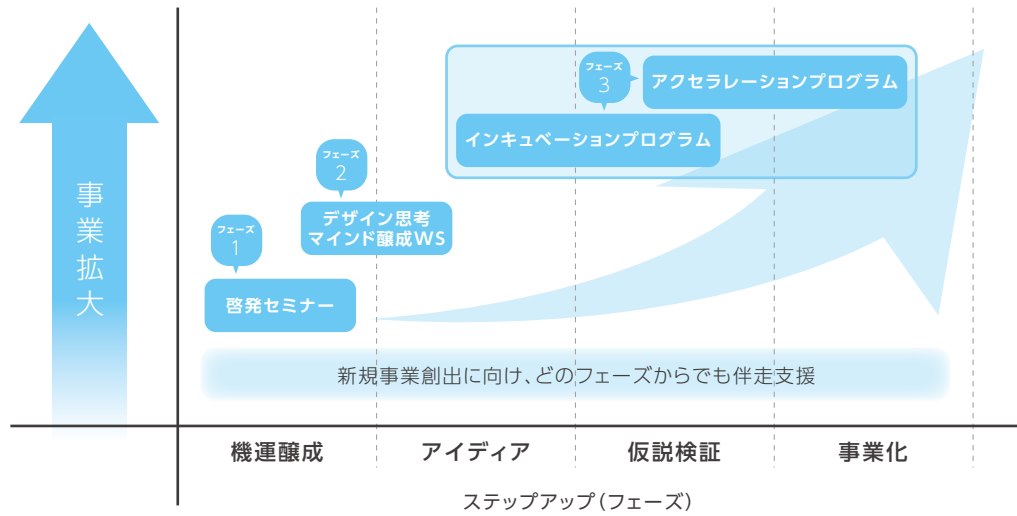
下請けからの脱却を目指し、新分野等への進出を目指す中小企業の製品開発に関連する法規を習得する基礎講座を開催します。(PL法、消安法・PSC、電安法、電波法 等)

■ 海外認証規格セミナー(2024年9月)

海外展開を検討する中小企業向けに、グローバル製品に求められる海外認証規格の概要を学ぶセミナーです。(CE マーキングの概要、電気・電子機器に適用される主な指令の概説、適合規格の選択 等)

新規事業展開支援

地域中小企業の新事業創出に向け、マインド醸成や新規事業創出手法の習得支援をはじめ、マーケット戦略等に精通した専門家と連携し、事業計画の策定からフォローアップまで、財団スタッフとともに伴走支援を実施します。



フェーズ 1 新事業創出支援

■ 新事業創出セミナー（2024年6月）

新たな収益につながる新事業創出を促進するため、新事業に取り組むマインドを学ぶセミナーを開催します。

対象者	中小企業経営者、管理者層		
内容	新事業創出の必要性や新事業を創出するためのマインド醸成 等		
参加費	無料（浜松市外企業1,000円）	定員	50名

■ 成長分野進出促進セミナー（2024年9月）

ものづくり技術力を活かし、浜松市が「はままつ産業イノベーション構想」で掲げる成長産業7分野への進出を促進するセミナーを開催します。

対象者	中小企業経営者、管理者層		
内容	成長産業分野におけるビジネスの可能性への進出および社会課題解決等、市場ニーズを捉えた成長産業		
参加費	無料（浜松市外企業1,000円）	定員	50名

フェーズ 2 デザイン思考及びマインド醸成ワークショップ

■ デザイン思考ワークショップ（2024年6月～9月）

マーケットインの視点を取り入れ、潜在的な市場ニーズを探求する「デザイン思考」の手法を習得します。（全3回）

対象者	中小企業経営者、新規事業担当者 等		
内容	・デザイン思考とは ・ユーザー理解、観察 ・アイデア発想、収束、共有 等		
参加費	無料（浜松市外企業1,000円）	定員	10名

■ マインド醸成ワークショップ（2024年6月～9月）

既存事業の創出とは異なるマーケットイン型の新事業創出に向け、マインドセット、マインド醸成を習得します。（全3回）

対象者	中小企業経営者、新規事業担当者 等		
内容	・両利きの経営、アトツギ経営 ・新事業の仮設の立て方 ・イノベーション思考 等		
参加費	無料（浜松市外企業1,000円）	定員	10名

フェーズ 3 新事業創出インキュベーション・アクセラレーションプログラム（2024年9月～2025年2月）

これから新規事業の創出を検討している中小企業等を対象に、マインドやスキルを身につけ、アクセラレーターと呼ばれるマーケット戦略に精通した専門家との定期的なメンタリング（面談）を通して、事業アイデア創出から新規ビジネスの検証・ブラッシュアップを二人三脚で行い、プロダクトインからマーケットイン型の新規事業のアイデア抽出、仮説検証（インキュベーション）を創出し、事業化に向け加速・成長（アクセラレーション）させていく一気通貫の伴走型支援プログラムです。

対象者	中小企業経営者、プロジェクトリーダー、新規事業担当者 等		
内容	全体講義及び個別メンタリング（実施期間：4か月間） ・新事業創出に向けてのマインドセット、スキルセット ・事業計画策定のための伴走支援 ・新事業の進捗状況に応じたアドバイス ・報告会		
参加費	20万円（浜松市外企業40万円）	定員	15社

新規事業展開支援に関するお問い合わせは・・・

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 事業支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

新技術・新製品開発等に関する補助金支援

地域中小企業の競争力を強化し、成長市場への参入や新産業創出を促進するため、研究開発費・製品開発費及び一次試作開発費の一部を補助します。

■ 新事業挑戦事業費補助金（一次試作）

既存製造分野等において培った製造・生産技術等を活かし、異分野をはじめとする浜松市成長7分野（次世代輸送用機器、光・電子、健康・医療、環境・エネルギー、新農業、デジタル、ロボティクス）に関する製品開発における一次試作開発費の一部を補助します。

対象者	(1)浜松市内に事務所を有する中小企業者 (2)新たに浜松市内に事務所を置き、事業を開始しようとする中小企業者 等
対象事業	交付決定日から2025年2月28日（金）までの間に、新製品開発に伴う新規事業
支援内容	〈対象経費〉原材料・部品等購入費、開発設計費、外注委託費、技術指導導入費、借損料、消耗品費 〈補助額〉上限100万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2024年2月26日（月）～3月29日（金）
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

■ 浜松市新産業創出事業費補助金（研究開発・製品開発）

新技術・新製品・新サービスなどの研究開発を行い、製品化を目指す浜松市内の中小企業者などに対して、製品開発の一部を補助します。

対象者	(1)浜松市内に事務所を有する中小企業者 (2)新たに浜松市内に事務所を置き、事業を開始しようとする中小企業者 等
対象事業	成長7分野（次世代輸送用機器、健康・医療、新農業、光・電子、環境・エネルギー、デジタル、ロボティクス）の革新的な技術・製品・サービスの事業化に向けての研究開発、製品開発に係る経費
支援内容	〈補助額〉①研究開発補助金100万円～500万円 ②製品開発補助金150万円～1,000万円 ③社会課題解決型イノベーション補助金150万円～1,000万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
2024年度の事前申込	2024年2月26日（月）～3月22日（金）
申請書の提出	2024年4月5日（金） ※事前申込をされた方のみ
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて10部（正本1部、写し9部）提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

新製品開発等の補助金に関するお問い合わせは・・・

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

人材育成支援

■ 製造中核人材育成講座

将来会社の中核を担う製造現場のリーダーに必要な幅広い製造知識、生産技術、品質管理、経営の視点などをトータルで習得する人材育成講座を開催します。現場見学を中心としたカリキュラムを通じて、輸送用機器産業における基盤技術の知識が身に付きます。また、先進的な企業の現場見学を通じて新たな視点を習得し、自社改善へと繋げていただきます。(全24回講座)

対象者	将来会社の中核を担う工場長や次世代経営者、若手・中堅技術者		
定員	20名	受講料	50,000円 ※県西部地域以外の企業は100,000円
開催時期	2024年5月～11月	募集時期	2024年4月～5月中旬

現場力向上支援

■ 中小企業のための現場改善セミナー(2024年5月)

中小企業における現場改善の重要性や必要性、在り方を理解するとともに、具体的な進め方の概要を紹介します。

■ 現場目線のDXセミナー(2024年6月)

製造業の現場で必要となり、実践可能なDXについて、中小製造業の事例を交えて紹介します。

■ 高付加価値の現場をつくる改善推進スクール

生産リードタイム短縮や生産性向上など、現場改善について体系的に理解し、現場マネジメントを担い得る中核人材を育成するためのセミナー及び講座を開催します。現場改善の基礎から、社内での展開の方法までを体系的に学ぶことができます。(全5回)

開催時期	2024年①7月～8月、②9月～10月		
対象者	中小製造業の現場リーダー、幹部候補者		
定員	各回20名	受講料	12,000円 ※県西部地域以外の企業は24,000円

■ 製造原価から見る業務改善講座

決算書関連知識、生産性向上策と製造原価の関係性を理解し、効果的な改善活動につなげるための講座を開催します。

開催時期	2024年6月	対象者	中小製造業の現場リーダー、幹部候補者
定員	20名	受講料	3,000円 ※県西部地域以外の企業は6,000円

■ 実践品質管理講座

生産性向上を目的に、目につきにくい品質管理に関する統計的な管理手法を学び、理論的な改善を実践できる人材を育成します。(全2回)

開催時期	2024年①初級編9月、②中級編11月	対象者	中小製造業の現場リーダー、幹部候補者、設計担当者
定員	各回12名	受講料	10,000円 ※県西部地域以外の企業は20,000円

■ 3Dデータ活用推進講座

大手企業が推進しているDXに対応するため、3D-CAD/CAM/CAEの操作実習等の講座を開催します。(全3回)

開催時期	2024年10月	対象者	中小企業設計者、現場担当者
定員	15名	受講料	12,000円 ※県西部地域以外の企業は24,000円

活用事例 平岡ボデー株式会社 (浜松市中央区)

社内の意識統一による改善推進

平岡ボデー株式会社は自動車用のプレス部品の製造を主に、産業用集塵機部品やピアノ部品の製造も行っています。当社では生産管理システムの移行を控えており、管理技術を学ぶために「現場改善スクール」を受講しました。網羅的な現場改善、業務改善の知識や進め方だけでなく、考え方や意識の持ち方を学ぶことができました。さらに、社内での改善に対する意識統一を目的に「出張現場改善講座」を活用して、主に班長以上の従業員を対象とした講座を受けました。その後、徐々にではありますが、改善に対する意識や行動の変化がみられるようになってきています。



企業力向上支援

■ 生産性向上促進セミナー(2024年5月)

下請けモデルから脱却、現場と経営がつながる製造現場改善など、経営数字につながる生産性の見える化に関するセミナーを開催します。

■ データサイエンス活用推進セミナー(2024年7月)

事業戦略やマーケティング施策を検討するために必要なデータサイエンスの活用方法を解説します。

■ DX人材リスキリングセミナー(2024年9月)

中小企業が今後事業を行っていく上で必要とされるデジタルスキルについて、リスキリングの基本的な考え方から実践に至るまで、リスキリングの取り組み方法を解説します。

■ 専門家派遣制度

専門的知識と実務経験を要する相談に対して、内容やニーズに応じた有資格者等を専門家アドバイザーとして派遣します。

〈派遣期間〉2024年4月～2025年3月14日

● 経営・技術・知財等の分野

派遣回数	5回まで	費用負担	謝金1回 33,000円(税込)の1/2
------	------	------	----------------------

● 特定分野(①BCP、②ISO)

派遣回数	10回まで	費用負担	謝金1回 33,000円(税込)の1/2
------	-------	------	----------------------

■ 販路開拓コーディネート支援

優れた新製品・新技術を持ちながら、単独での販路開拓が困難な地域中小企業を対象に、中堅・大手企業への販路開拓の足掛かりとなるマッチングを専門家(経営支援NPOクラブ)とともに伴走支援します。

募集期間	2024年4月～6月頃	対象	西部地域の中小企業
支援の流れ	①公募(2社)、②書類審査・個別面談等で支援企業を決定、③企業訪問により自社の特徴や強みの確認を行いプレゼン資料のブラッシュアップを支援、④大手企業等とマッチング(個別面談2社)を実施		
企業負担金	30,000円		

競争的資金活用支援

中小企業者等が新技術開発や経営基盤強化を図るための手段として、国・県・市町の競争的資金を効果的に活用するために、当財団がワンストップでサポートします。

■ イノベーションアクション支援(通年)

国等の研究開発型補助金獲得に向けて、技術課題の明確化や解決方法の探索を当財団の技術コーディネーターが中心となり、伴走支援を行います。

■ 補助金獲得支援セミナー(2024年4月18日)

2024年度の経済産業省等が実施する各種補助金について、制度の概要や活用ポイントについて説明します。

■ 研究開発推進のための補助金活用セミナー(2024年12月予定)

※事業の詳細はP21参照

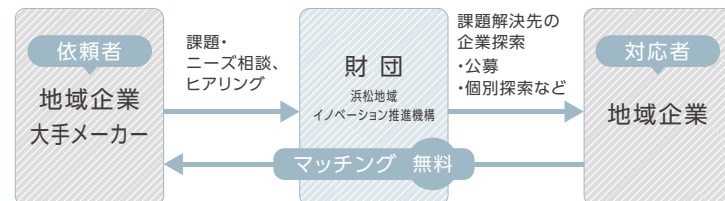
◎各種補助金獲得に向けた個別相談は随時受け付けます。下記までお問い合わせください。



マッチング支援メニュー

企業間マッチング支援 課題解決！企業間マッチングを無料サポート！

地域中小企業や大手企業・スタートアップ等のニーズ・課題等に対して、課題解決できる地域企業等を公募又は個別の案件に応じた企業探索を行います。また、課題解決に対する技術相談も含めた企業間マッチングを伴走支援いたします。財団スタッフまで、お気軽にご相談ください。



2023年度の 企業課題・ニーズ対応 実績 (2月末日時点)	56件	〈マッチング事例〉 *細穴の精密加工ができる地元企業探索(地域大手企業の依頼) *自社でパイプ曲げ～検査まで一貫対応できる地元企業探索(地域企業の依頼) *高精度な検査治具や一点物の加工に短納期で対応できる地元企業探索(地域企業の依頼) *医療機器の組立てができる地元企業探索(地域企業の依頼)
---	-----	---

大手企業等とのマッチング商談会

輸送用機器のみならず、様々な産業の大手メーカー等が取り組んでいる技術や製品開発などで抱える課題に対して、浜松地域の優れた技術力を持つ中小企業(受注企業)とその技術を求める大手メーカー企業(発注企業)との受発注型マッチング会等を開催し、地域製造業者の販路拡大をお手伝いします。

〈2023年度支援事例〉

■ 日立建機株式会社《ニーズ説明会&個別面談》 2023年5月～8月

概要 (マッチングの流れ)	①新規取引や協力関係の構築を目的に、ニーズ説明会を行い、技術ニーズに対応可能な地域企業がエントリー ②日立建機側がエントリー企業の中から面談希望企業を選定し、個別面談(WEB)を実施			
エントリー企業	5社	個別面談	5社	マッチング成果 NDA締結1社、商談成立1社 ※2024年3月現在



活用事例 ジーリンクス株式会社(旧:グローバル・リンクス・テクノロジー株式会社) 〈浜松市中央区〉

技術マッチング

ジーリンクス株式会社は、技術提案力・品質を強みにして電子機器製品・生産設備品等の開発～量産まで一貫して対応しています。特に技術提案では、製品開発で課題を抱える企業の困りごとを解決してきました。新規分野への展開は当社の課題の一つであるため、様々な業界ニーズへ積極的に対応していたところ、医療機器メーカーのニーズを財団スタッフから紹介いただきました。過去の相談案件で似ている業務を経験したこともあり、当社技術で対応できると考え面談しました。その後、数回の打ち合わせを経て当社で受注することができました。また、メーカー様からは当社の品質を高く評価いただき、現在も継続してお取引いただいています。財団からの情報提供によって、新規業界との協業機会を得られたことを感謝しております。



■ 販路開拓コーディネート支援

優れた新製品・新技術を持ちながら、単独での販路開拓が困難な地域中小企業を対象に、中堅・大手企業への販路開拓の足掛かりとなるマッチングを専門家(経営支援NPOクラブ)とともに伴走支援します。

募集期間	2024年4月～6月頃	対象	浜松市内の中小企業
支援の流れ	①公募(4社)、②書類審査・個別面談等で支援企業を決定、③企業訪問により自社の特徴や強みの確認を行いプレゼン資料のブラッシュアップを支援、④大手企業等とマッチング(個別面談2社)を実施		
企業負担金	30,000円		



カーボンニュートラル (脱炭素経営)支援

浜松市では、地域産業の活性化及び浜松市地球温暖化対策実行計画に掲げる2030年度温室効果ガス排出量の削減目標の達成に向け、GHG見える化、省エネなど、浜松地域中小企業の脱炭素経営を促進していきます。また、中小企業の脱炭素経営に向けて、「知る(セミナー等)」「測る(GHG見える化ツール)」「減らす(専門家派遣等)」の一連の段階に応じ、浜松地域の産学官金が連携(浜松地域脱炭素経営支援コンソーシアム)し、一気通貫で伴走支援を実施します。

【浜松地域脱炭素経営コンソーシアム参画機関】

浜松市、(公財)浜松地域イノベーション推進機構、浜松商工会議所、静岡県銀行、浜松いわた信用金庫、遠州信用金庫、浜松新電力

中小企業の脱炭素経営支援	CNについて知る	排出量を把握する	排出量等を削減する	
	啓発	現状把握	手法の検討	対策の実行
	浜松地域脱炭素経営コンソーシアムによる伴走支援			
	脱炭素支援員による相談対応			
支援メニュー	専門家派遣(エネルギー管理士等による相談)			
	CN相談(定例・出張)	GHG見える化	省エネ計画策定	省エネ運用改善・設備改修
	啓発セミナー・ワークショップ	省エネ診断・CN診断	GHG削減計画策定	エネ転、電化、再エネ導入
				カーボンクレジット
●ワンストップ相談窓口 脱炭素経営に向け、中小企業の様々な課題等に対する相談窓口を設置(脱炭素経営支援デスク)				
●脱炭素支援員 地域中小企業の脱炭素経営の課題等に対し、エネルギー管理士等の資格を有する支援員が相談対応				
●普及啓発 地域中小企業を対象とした省エネセミナーや業界別のセミナー・ワークショップの開催				
●定例相談会・出張相談会 専門家による定例相談会及び地域中小企業の団体・組合等に対する出張相談会の開催				
●専門家派遣 GHG見える化や省エネ等の取り組みに対し、知見を有する専門家を地域中小企業へ派遣				

■ 製造時CO2削減活動の基本的な考え方

① 省エネルギー(省エネ)	燃料や電気の使用量を削減すること 〈例〉照明のLED化、エア漏れ修理、建物の断熱 等
② エネルギー転換(エネ転)	熱エネルギーをCO2排出が少ない方法に変更すること 〈例〉LPG→都市ガス、加熱方法の変更 等
③ 再生可能エネルギーの活用(再エネ)	再生可能エネルギーに変更すること 〈例〉太陽光発電 等
④ 電動化(電化)	動力源、装置などを電気で作動すること 〈例〉油圧設備の電動化、EV 等

中小企業が
カーボンニュートラルに
取り組むメリット

- 1.競争力の向上
- 2.コストの削減、生産性の向上
- 3.企業価値の向上
- 4.社員のモチベーション向上
- 5.有利な資金調達

■ 中小企業「脱炭素経営」対策セミナー(2024年7月予定)

カーボンニュートラル(脱炭素経営)に関する情報や先進企業の取り組み事例など紹介するセミナーを開催します。
※「次世代自動車センター浜松」共催

■ 小規模セミナー・ワークショップ(随時開催)

地域中小企業のグループ(組合や事業団体など)で、カーボンニュートラル(脱炭素経営)に関する勉強会(セミナー、ワークショップ)、個別相談会を実施します。 ※4社以上の中小企業グループの希望により実施

■ 脱炭素経営「定例相談会」(毎月第3火曜日 13時～17時)

会場：浜松地域イノベーション推進機構内 ※事前予約制(1社1時間程度)

■ 専門家派遣制度(随時対応)※1社上限5回(1回あたり3時間程度)

お問い合わせ先

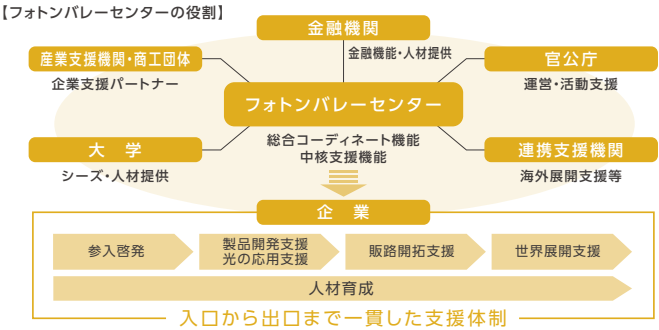
はままつ脱炭素経営支援デスク(公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構内)
☎053-489-8111 E-mail:cn@hai.or.jp https://www.hai.or.jp/



フォトンバレーセンター の支援メニュー

フォトンバレーセンター事業

フォトンバレーセンターの目的は、フォトニクス技術、電子技術、あるいは情報技術など、この地に集積している「知」を活用して、ものづくり、流通、農林水産業などあらゆる既存産業の高度化、生産性向上、横展開の推進を図るとともに、新規事業、新産業を育成してゆくことです。地域の大学、研究機関、異業種企業などの「知」を繋ぎ合わせて、世界的拠点としてのネットワークを構築し、地域企業の活性化に向けた役割を果たしていきます。



■ 支援メニュー

コーディネーターによる支援	技術コーディネーターが企業の悩み事をお伺いし、光・電子技術を活用した解決策を提案します。当センターで解決できない場合は、ほかの支援機関や外部の専門家を紹介します。また、技術情報ははじめセミナーや補助金の情報も提供します。
各種セミナー	「光・電子技術」の有用性・有望性を学ぶ基礎的な内容から、技術的課題と光技術のマッチングに関するもの、児童・生徒を対象としたイベント型、ビジネスプロデュース力を養成する人材育成型の講座など多様なセミナーを実施しています。 ①参入啓発セミナー（県西部8市町にて開催） ②光を利用したものづくりセミナー（全3回） ③ひかり塾 ④キラピカラボ ⑤ビジネスプロデュース力養成ラボ
補助金	光・電子活用チャレンジ事業費補助金（補助率1/2、上限額200万円） 中小企業における光・電子技術を活用した製品作りに向けた試作品の製作や、開発した製品の市場導入に向けた評価や試験、改良等の取組に対してその経費を補助します。
販路開拓	静岡県内外で開催される展示会で当センターのブースを設営し、企業に製品出展の場を設けます。 〈過去出展実績〉OPIE、Photonix、産業振興フェア in いわた など
海外展開	海外での技術プロモーションの機会を創出するため、各国で開催されている光・電子技術をテーマとした展示会への出展を支援します。また海外の研究機関と連携したセミナー及びワークショップを開催します。

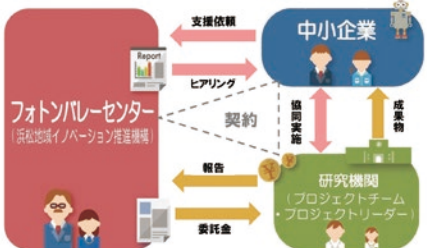
■ A-SAP 産学官金連携イノベーション推進事業

中小企業におけるイノベーションの加速と業績拡大及び地域全体の振興を目的とした、国内初の産学官金連携の支援スキームです。中小企業が直面する課題解決のためのプロジェクトチームを大学などの研究機関、金融機関で結成し、それらの持つ優れた知識・技術・情報・設備を支援の要とした光・電子技術の活用により、技術的課題の早期解決に取り組んでいきます。

A-SAP概要		
対象者	静岡県内中小企業者	委託上限 1プロジェクト500万円
事業期間	最大6ヶ月	募集期間 年4回(5月、8月、11月、2月)
対象事業	(1)新製品の開発に向けた試作品の製作 (2)新製品・サービスの開発に向けた設計 等 ※いずれも光・電子技術(大学等のシーズ)を活用するもの	
応募方法	HPにあるエントリーシートに必要事項を記入して提出	

〈A-SAP専用サイト〉 <https://www.hai.or.jp/pvc/asap/>

◎A-SAP活用事例は「フォトンバレーチャンネル」へ→



・A-SAPは補助事業ではなく委託事業です。
・プロジェクト実施にあたりフォトンバレーセンター(財団)・研究機関・支援依頼企業の三者が契約を締結します。

お問い合わせ先

フォトンバレーセンター(静岡大学浜松キャンパス内 イノベーション社会連携推進機構204)
☎053-471-2111 <https://www.hai.or.jp/pvc/>

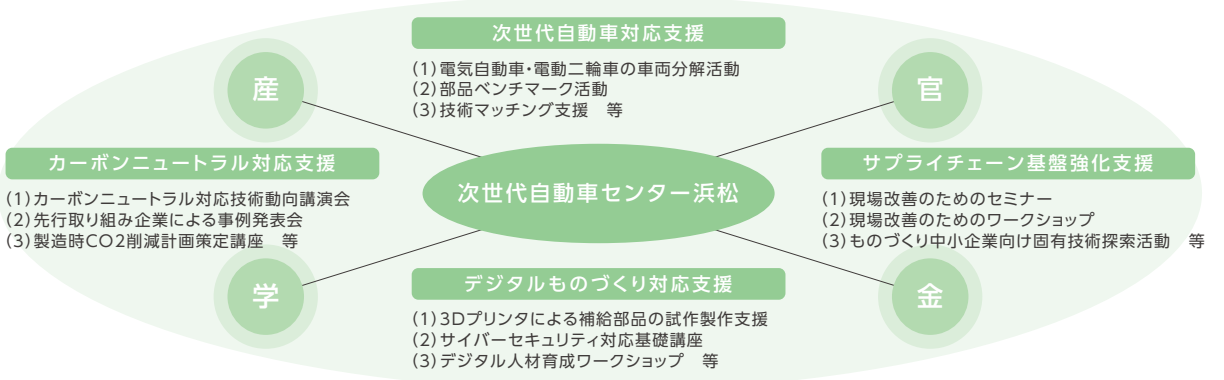


次世代自動車センター浜松 の支援メニュー

次世代自動車センター事業

次世代自動車センター浜松は、近年加速する自動車産業の技術革新(CASE:コネクテッド・自動運転・シェアリング・電動化)に伴うビジネス環境の変化に対応するため、地元完成車メーカー及び地域支援機関との連携により、静岡県の基幹産業である輸送用機器産業で培ってきた技術の高度化、自社の固有技術を活かした次世代技術への転換、新技術開発や技術マッチング等をワンストップで支援します。(次世代自動車センター会員:529社 ※2024年2月末現在)

地域中小企業の「固有技術(加工技術)」を活かし、次世代自動車に搭載する部品を製造することで、新たなビジネスを獲得できるように4つの支援体系に基づき中小企業を支援します。



【部品ベンチマーク活動】

次世代自動車対応支援として、次世代自動車部品の試作製作・工法開発を促進させるため、浜松商工会議所会館1階に「ベンチマークルーム」を設置し、欧州等の最新EV車両の様々な部品を展示・貸出しています。



■ 「次世代自動車センター浜松」会員制度について

まずは、次世代自動車センター浜松へ会員としてご登録ください。技術開発から人材育成、販路開拓まで、センターが幅広くサポートします。

入会資格	①静岡県に製造拠点等がある中小企業で、当センターの事業に賛同する自動車関連企業または自動車関連産業に参入を希望する企業 ②静岡県外であっても、県内完成車メーカーと取引があり、当センターの事業に賛同する自動車関連企業
年会費	・中小企業 12,000円(税込) ・大企業 60,000円(税込) ※10月~1月入会の場合は、会費が半額となります ※一部事業の実施に伴い、別途負担金を徴収する場合があります
入会方法	HPより必要書類をダウンロードし、お申し込みください https://www.hai.or.jp/evc/

お問い合わせ先

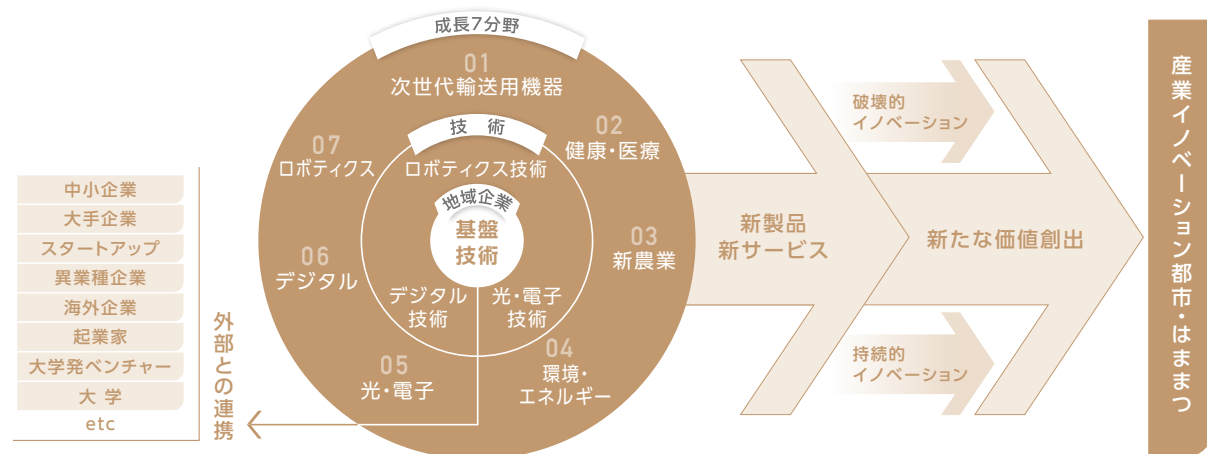
次世代自動車センター浜松(公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構内)
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/evc/>

浜松市の支援メニュー

第2期 はままつ産業イノベーション構想

浜松市は、人口減少・高齢化、地球温暖化、新しい生活様式など、“ニューノーマル”“デジタル化”“カーボンニュートラル”などの社会変革に対する課題解決に向け、「7つの成長分野」への市場進出・拡大および技術革新などの取り組みを（公財）浜松地域イノベーション推進機構を中核機関として、産学官金連携によるオール浜松体制で支援します。また、光・電子、デジタル、ロボティクス技術の活用、経営や技術分野で中心的な役割を担う人材の育成、資金調達等の支援により、生産性の向上や「コトづくりによる高付加価値のものづくり」を実現し、地域の「稼ぐ力」を高めていきます。

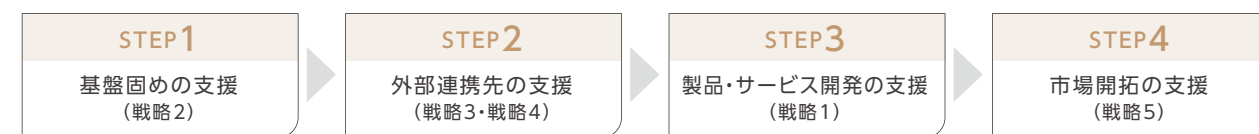
（公財）浜松地域イノベーション推進機構を中核機関として、産学官金連携によるオール浜松体制で推進します。



支援施策の5つの戦略

- 戦略1 オープンイノベーションの推進**
大手企業、スタートアップ、異業種企業及び大学等の外部機関との連携機会の創出により、成長7分野における新たなひらめきと導き、市場の求める価値を提供できる製品やサービスの開発を支援します。
- 戦略2 企業力の向上支援**
イノベーションの創出の基礎となる、地域企業の人材・資金・知識・技術等のさらなる強化を支援します。
- 戦略3 スタートアップ支援**
スタートアップが生まれ、集まり、育つエコシステムを持つ都市「浜松バレー」の実現を目指し、スタートアップのアイデアとものづくり技術を融合させ、革新的なイノベーションを生み出します。
- 戦略4 企業集積支援（誘致・立地・創業）**
成長分野における企業をターゲットとする企業誘致等を戦略的に推進し、立地環境を整備します。また、創業・第二創業、新事業展開等をトータルの支援します。
- 戦略5 市場創出支援**
ニューノーマル時代の市場の潮流やニーズを掴み、国内外の市場の獲得及び市場創出を図ろうとする意欲的な地域企業を支援します。

4つの支援体系 5つの戦略に基づいた、成長市場・新産業の創出に向けた支援体系



お問い合わせ先 浜松市役所 産業振興課 ☎053-457-2044
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/sangyoshinko/innovation/index.html>

●「第2期はままつ産業イノベーション構想」の詳細は、浜松市HPまたはパンフレットを参照ください。

補助金支援

■ 浜松市新産業創出事業費補助金

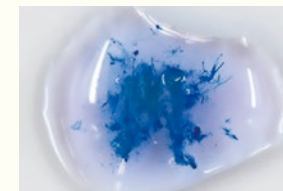
新技術・新製品・新サービスなどの研究開発を行い、製品化を目指す浜松市内の中小企業者などに対して製品開発に係る経費の一部を補助します。

※2024年度から申請窓口が、（公財）浜松地域イノベーション推進機構（053-489-8111）に変更となりました。
事業の詳細はP9を参照ください。

活用事例 アルフレッド株式会社 〈浜松市中央区〉

アスベスト 簡易測定及びサンプル採取キットの開発

【新製品・新技術の特徴】
一般住宅等の建材中のアスベストを簡易操作で1時間以内に検出する技術及びサンプル採取を容易に行えるものがパッケージ化された技術を開発。
【市場性・将来性】
アスベストはその危険性から、年々法規制が厳しくなり、建築解体業者様のみならず、一般の方にも関心が高まっていることから検査需要は増大している。



開発試薬添加後のアスベスト繊維（青く発色）

■ 浜松市産業用ロボット等導入支援事業費補助金

生産性向上、人手不足、製造利益率の向上等、製造現場における課題解決の一役を担う産業用ロボット等の導入に係る経費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に事務所を有する中小事業者
対象事業	産業用ロボット等の新規導入に要する経費の補助（購入費、原材料費、委託費、システム費等）
支援内容	〈補助上限額〉500万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2024年4月～5月（予定）
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

お問い合わせ先 浜松市役所 産業振興課
☎053-457-2044 <https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/shinko/shien/support.html>

■ 浜松地域中小ものづくり企業IoT化促進事業費補助金

IoT化、システム化を実施することで、生産性向上やデータの活用化を目指す中小企業者などに対して導入経費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に事業所または事務所を有する中小製造事業者
対象事業	生産性向上やデータの活用化に関するIoT・システム化計画の作成、システム開発・導入に伴う補助事業
支援内容	〈対象経費〉IoT化計画の策定に関する経費、ソフトウェア開発に係る委託・外注費、パッケージソフトウェアの導入経費、クラウドサービスの利用料 ※システム開発・導入に係るハードウェアの購入費は対象外 〈補助上限額〉100万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2024年4月下旬～5月下旬（予定）
応募・利用方法	※詳しくはホームページをご覧ください

お問い合わせ先 浜松地域中小ものづくり企業IoT化推進協議会
☎053-450-7850 <https://hamamatsuiot.jp/>

海外ビジネス展開支援

■ 浜松市海外ビジネスサポートデスク（相談無料）

浜松市は、市内中小企業を対象としたビジネスサポートデスクを国内・海外（24都市）に設置し、海外ビジネス展開に関する各種相談や現地調査、現地法人設立手続き等のアドバイスを行っています。海外ビジネスに関するお悩みは、是非ご相談ください。

お問い合わせ先 浜松デスク（浜松市中央区高丘西2-9-27 ㈱ビジネスパートナー内）
☎053-437-7163 <https://www.hamamatsu-desk.info>

スタートアップ支援

■ トライアルオフィス

多種多様な企業同士が交流できるコワーキングスペース。浜松へのオフィス進出を気軽に体験できます。

施設名	所在地	開館	利用料
Startup Cross Hamamatsu	ザザシティ浜松中央館 4階(中央区鍛冶町100-1)	月～金曜 10:00～17:00	無料 ※要登録
天電トライアルオフィス	天竜区二俣町二俣1283-1	火～土曜 10:00～17:00	無料 ※要登録

■ 舞阪サテライトオフィス

浜名湖に臨むロケーションが売りのサテライトオフィス。都会では味わうことのできない開放的な空間で仕事ができます。

所在地	舞阪支所4階(浜松市中央区舞阪町舞阪2701-9)		
時間	24時間(一般利用客は9時～18時)	部屋数	事務室6室、共有スペース
入居期間	●法人:5年以内(市内企業は1年ごと) ※期間終了後、2年まで更新可 ●個人:2年以内		
対象者 ①又は②に該当する者	①市内の企業と協業する等により、浜松市の産業の活性化に努める者 ②革新的な技術やサービスを活用することにより、浜松市内の産業の振興に寄与することが期待される者		

■ 浜松市ファンドサポート事業^{※1}

浜松市が認定するベンチャーキャピタル等(以下、認定VC等)が市内のスタートアップに対して行う投資に応じて交付金をスタートアップに対し交付します。

対象者	認定VC等から投資を受ける市内のスタートアップ
対象事業	主に成長7分野(次世代輸送用機器、健康・医療、新農業、光・電子、環境エネルギー、デジタル、ロボティクス)に関する事業

■ 浜松市実証実験サポート事業^{※1}

浜松市で行われる実証実験プロジェクトに対して、補助金交付(事業費の1/2・上限200万円)、モニター募集、フィールド提供などの支援を行います。

対象者	浜松市で実証実験を行う事業者(法人所在地は不問です)
対象事業	下記、①～③に該当する実証実験プロジェクト ①本市の社会課題の解決や市民生活の質の向上につながる事業 ②本市の産業振興に資する事業 ③本市の示す応募テーマに合致する事業

■ スタートアップ成長支援事業^{※1}

- ①スタートアップの事業成長の各ステージにおいて必要な知識やノウハウを提供する総合相談窓口を設置し相談に対応します。
- ②市内における起業の促進やスタートアップの成長を加速させるための伴走型の育成プログラムを提供します。
- ③スタートアップ等の成長に必要な知識を提供するセミナーを開催します。

対象者	市内においてスタートアップの起業を志す者、市内でのビジネスの成長を目指すスタートアップ、市内企業の新規事業開発担当者及び市内での事業展開を検討する市外のスタートアップ等
-----	--

■ スタートアップ地域連携促進事業^{※1}

市内事業者が新規事業創出や自社課題解決に繋げるため、全国のスタートアップとのマッチングプラットフォームを提供します。

対象者	下記①・②の両方に該当する方 ①市内に本社もしくは主たる事業所を有する事業者 ②スタートアップとの協業により、新規事業の創出や自社課題の解決に繋げる強い意志を持つ事業者
-----	--

※1 申し込み方法及びその他詳細については、後日公表いたします。

スタートアップ支援に関するお問い合わせ先 浜松市役所 スタートアップ推進課 ☎053-457-2825

浜松市ベンチャー企業応援サイト「HAMACT!!」▶ <https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamact/>



相談等の支援

創業希望者などが抱える各種課題や悩みに対して、はままつ起業家カフェ在籍の専門家やスタッフが無料で相談に応じ、解決に向け支援します。また、事業計画作成のための講座をはじめ、創業者同士の交流会など、創業に必要な知識の習得や人脈の構築をサポートします。

創業事例

株式会社吉本設計「専門・技術サービス業」(2022年9月起業)

- ・所在地/浜松市中央区鴨江三丁目43-1
- ・営業時間/平日8:30～17:30 ・問い合わせ先/053-454-8653

30年以上の経験を生かした、技術設計にご期待ください。

- ・上下水道施設等の調査、計画、認可、設計、監理
- ・上下水道にかかわるコンサルタント



補助金制度

会社設立支援補助金	初めて浜松市内に会社を設立した方に対し、会社設立までに要する費用の一部を補助(補助額)10万円以内(対象経費の1/2以内)
ものづくり創業支援補助金	浜松市内で新たにものづくりに係る創業を行う方に対し、開業の際に要する設備費などの経費の一部を補助(補助額)50万円以内(対象経費の1/2以内)
ICT活用販路開拓事業費補助金	新規創業者を対象に、専門家のノウハウを取り入れたクオリティの高いネットショップ(ECサイト)の構築等、ホームページの新規作成又は大幅改修に係る経費の一部を補助(補助額)15万円以内(対象経費の1/2以内) ※ECサイト含まない場合は10万円以内

※各補助金に関する詳細は、ホームページまたはお問い合わせください。

※申請の受付順で審査のうえ、補助金を交付するための予算がなくなり次第受付を終了します。

特定創業支援等事業

はままつ起業家カフェなど、浜松市の創業支援事業者の窓口相談やセミナーを継続的にご利用いただくと、**創業時に様々な優遇措置(登録免許税の軽減措置・公庫の貸付利率の引き下げ・浜松市融資制度の融資利率の優遇など)**が受けられます。

詳細はこちら▶ https://www.hamamatsu-startup.com/support_enterprise.html

ツグはまコンシェルジュ 創業希望者×後継ぎがない企業

浜松には優れた技術を持つものづくり企業や多くの市民の舌を唸らせた名店、私たちの生活に欠かすことのできない商品やサービスを提供するお店が数多くあります。このような事業所が、後継ぎがないという理由で途絶えてしまわないよう、「ツグはまコンシェルジュ」では創業希望者と後継ぎがない企業の経営者をマッチングします。まずは相談をご予約ください。(HP・電話・窓口)



事業譲渡・譲受(M&A)	創業希望者が、後継ぎがない企業の経営資産を有償で譲り受けます。
弟子入り・のれん分	創業希望者が、後継ぎがない企業から経営ノウハウの提供を受け、新たに開業します。
後継者としての就職	創業希望者が、後継ぎがない企業に後継者として就職し、役員・従業員として一定期間経営ノウハウを身に付けた後、経営を引き継ぎます。

※ご利用・相談は創業希望者または経営者本人に限ります。(代理人不可)

詳細はこちら▶ <https://www.tsugu-hama.com> ☎053-525-9745



お問い合わせ先

はままつ起業家カフェ ☎053-525-9745 <https://www.hamamatsu-startup.com/>
【開館時間】月曜～金曜/9:00～19:15(奇数週の水曜日と偶数週の金曜日は9:00～20:45) 第1・第3土曜/12:00～17:00



経済産業省の支援メニュー

中小企業等経営強化法 経営力向上計画

「経営力向上計画」は、人材育成、コスト管理等のマネジメントの向上や設備投資など、自社の経営力を向上するために実施する計画です。認定された事業者は、税制や金融の支援等を受けることができます。また、計画申請においては、経営革新等支援機関のサポートを受けることが可能です。

対象者	特定事業者等(中小企業・小規模事業者・中堅企業)
制度内容	〈概要〉 経営力向上計画の認定を受けると、認定計画に基づき取得した一定の設備に係る法人税等の特例、認定計画に基づき行った事業承継等に係る登録免許税・不動産取得税の特例、認定計画に基づき行った事業承継等に係る準備金の積立(損金算入)の措置を利用することができるほか、政策金融機関の融資、民間金融機関の融資に対する信用保証、債務保証等の資金調達に関する支援を受けることができます 〈支援措置〉 ①生産性を高めるための設備を取得した場合、中小企業経営強化税制(即時償却等)により税制面から支援 ②計画に基づく事業に必要な資金繰りを支援(低利融資・信用保証等) ③認定事業者に対する一部補助金における優先採択 ④他社から事業承継等を行った場合、不動産の権利移転に係る登録免許税・不動産取得税を軽減 ⑤事業承継等に係る準備金の積立(損金算入) ⑥事業承継等に係る設備を取得した場合、中小企業経営強化税制(即時償却等)により税制面から支援 ⑦事業承継等に係る雇用確保により税制面からの支援 ⑧業法上の許可の承継を可能にする等の法的支援
応募・利用方法	事業者が経営力を向上させたい各事業分野の主務大臣(地方支分部局)へ申請書を提出 申請は随時受付中

お問い合わせ先 中小企業庁 経営力向上計画 相談窓口 ☎03-3501-1957
<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyoka/index.html>

省エネルギー設備への更新支援

工場・事業所の設備更新にあたっては、省エネ機器への更新により、エネルギーコスト高対応と、カーボンニュートラルに向けた対応を同時に進めていくことが重要です。そのため、「工場全体の省エネ」、「一部の製造プロセスの電化・燃料転換【新設】」、「リストから選択する機器への更新」の3つの類型で企業の投資を後押しします。

対象者	全業種の法人及び個人事業主 ※大企業については、詳細要件検討中(参考情報:過年度の令和4年度補正事業では大企業については、「省エネ法Sクラス事業者又はAクラス事業者」であること、又は中長期計画書にベンチマーク目標を達成する見込み及びその投資計画等を記載していること)
対象事業	●省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業 (Ⅰ) 工場・事業場型 (Ⅱ) 電化・脱炭素燃焼型 (Ⅳ) エネルギー需要最適化型 ●省エネルギー投資促進支援事業 (Ⅲ) 設備単位型 (Ⅳ) エネルギー需要最適化型
支援内容	(Ⅰ) 設計費、設備費、工事費 (Ⅱ) 設備費(電化の場合は付帯設備も対象) (Ⅲ) 設備費 (Ⅳ) 各型と組み合わせ、又は単体で使用
募集期間	2024年3月27日(水)～4月22日(月)
応募・利用方法	詳細は後日、一般社団法人環境共創イニシアチブ HP に公開

お問い合わせ先 一般社団法人環境共創イニシアチブ 事業第1部
(Ⅰ) 先進設備 ☎03-5565-3840 ・ オーダーメイド設備 ☎03-5565-4463 (Ⅱ) ☎03-5565-3840
(Ⅲ) ナビダイヤル ☎0570-057-025 ・ IP電話 ☎042-204-0989 (Ⅳ) ☎03-5565-4463
省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業 <https://sii.or.jp/koujou05r/>
省エネルギー投資促進支援事業 <https://sii.or.jp/setsubi05r/>

成長型中小企業等研究開発支援事業

経済産業省の「成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)」は、中小企業者等が大学、公設試等の研究機関等と連携して行う、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けた研究開発及び事業化に向けた取組を「中小企業の特定ものづくり基盤技術及びサービスの高度化等に関する指針」を踏まえた研究開発等であること。

対象者	主たる研究等実施機関に位置付けられた中小企業者等を含む、事業管理機関、大学・公設試などの研究機関等、アドバイザーによって構成される共同体
対象事業	主たる研究等実施機関に位置付けられた中小企業者等が、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けて、大学・公設試等と連携して行う研究開発等及びその事業化に向けた取組(「中小企業の特定ものづくり基盤技術及びサービスの高度化等に関する指針」を踏まえた研究開発等であること)
支援内容	〈補助上限額〉 【通常枠】 補助事業あたり単年度4,500万円以下、2年度の合計で7,500万円以下、3年度の合計で9,750万円以下 【出資獲得枠】 補助事業あたり単年度1億円以下、2年度の合計で2億円以下、3年度の合計で3億円以下 ※出資獲得枠の補助金総額の上限額は、補助事業開始から補助事業終了後1年までの間にファンド等の出資者が出資を予定している累計金額の2倍を上限とする ※通常枠、出資獲得枠ともに中小企業者等が受け取る補助金額が補助金総額の2/3以上であること ※通常枠、出資獲得枠ともに2年度目以降の補助金額については、中間評価の結果、継続が許可された場合に限り、原則として上記の上限額の範囲であって、かつ採択時又は中間評価において認められた各年度の金額の範囲で交付申請を行うことができる 〈補助率〉 (1) 中小企業者:2/3以内 (2) 大学・公設試等:事業管理機関として共同体に参加している場合に限り定額。ただし、補助率2/3が適用される場合がある(詳細は公募要領を参照)。大学・公設試等が事業管理機関として共同体に参加していない場合は2/3以内 (3) 課税所得15億円以上等の中小企業者等又はNPO法人:1/2以内
募集期間	2024年2月16日(金)～4月16日(火)
応募・利用方法	公募要領等は中小企業庁のホームページに掲載しています

お問い合わせ先 関東経済産業局 産業部 製造産業課 ☎048-600-0307
<https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/sapoin/index.html>

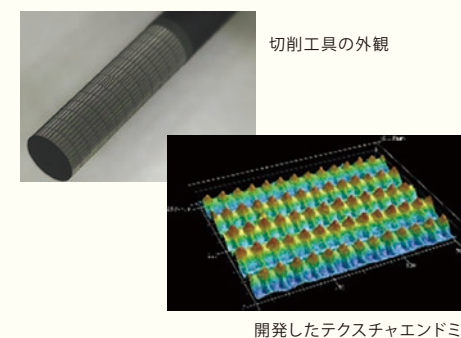
Go-Techナビ ニーズに合わせてGo-Tech情報を提供するマッチングWEBサイト

Go-Tech事業を通じて開発された技術の探索が可能であり、サポイン・Go-Tech企業と連携したい方にもご活用いただけます。 <https://www.chusho.meti.go.jp/sapoin/index.php>

活用事例 株式会社内山刃物 〈浜松市中央区〉

マイクロテクスチャエンドミルの主軸反転傾斜切削による超微粒パウダー製造技術の開発

株式会社内山刃物は研究開発型企業を目指し、産学官連携体制を構築して、各種研究開発を進めています。近年、自動車用次世代二次電池や金属3Dプリンタにおいて、その材料となるパウダーの微小化・量産化の需要が高まっていますが、既存のパウダー製造法では歩留りや生産性が悪く、微小化にも限界がありました。そこでGo-Tech事業を活用し、超短パルスレーザを用いてPCD(多結晶ダイヤモンド)切削工具に微小テクスチャを付与し、工具回転軸を正逆に傾斜した切削技術と組み合わせ、微小かつ任意の大きさの切り粉をパウダーとして効率的に製造できる技術を開発しました。このパウダー切削技術により、電池開発など自動車産業を支える基盤技術の一つとして、低炭素社会の実現に貢献していくことが期待されています。



研究開発推進のための補助金活用セミナー(2024年12月予定)

中小企業の研究開発・試作品開発および実用化などを支援するための各種補助金に関するセミナーを開催します。

対象者	国等の各種研究開発型補助金の獲得を目指す中小企業 など		
参加費	無料 ※県西部地域以外の企業は1,000円	定員	50名

●各種補助金獲得に向けた個別相談は随時受け付けています。下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

静岡県の支援メニュー

静岡県の補助金支援

■ 先端産業創出プロジェクト革新技术創出補助金

静岡県が実施する先端産業創出プロジェクト(ファルマバレープロジェクト、フーズヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト、フォトンバレープロジェクト、CNFプロジェクト、次世代自動車、MaOIプロジェクト、AOIプロジェクト、ChaOIプロジェクト)及び成長産業分野(航空宇宙、ロボット、新エネルギー及び環境関連分野)に関する新技術・新製品の实用化を目指した研究開発等の取組を行う共同体に対し、その開発費を助成します。

対象者	県内中小企業等を含む、事業管理機関、大学等研究機関、アドバイザーによって構成される共同体
支援内容	〈補助額〉単年度:上限3,000万円 2年合計:上限5,000万円 〈補助率〉対象経費の2/3 〈助成期間〉2年
募集期間	2024年4月1日(月)～5月上旬
応募・利用方法	募集期間・応募方法等、詳しくは静岡県のホームページをご確認ください https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/shuseki/1062368.html

お問い合わせ先 静岡県 経済産業部 産業革新局 新産業集積課
☎054-221-3587

■ 新成長産業戦略的育成事業助成

成長分野(次世代自動車、新エネルギー、医療・福祉機器、ロボット、航空宇宙、光、環境技術関連、ナノセルロース)をはじめ幅広く、産業応用・展開の可能性を有する新技術・新製品の实用化を目指した研究開発等の取組に対し、その開発費を助成します。

対象者	県内の中小企業等(次世代自動車関連については、中堅企業も対象となります。)
対象事業支援内容	【研究開発助成】 ① 産学官連携型 成長分野をはじめ幅広く、産業応用・展開の可能性を有する新技術・新製品等の实用化を目的とした研究開発を大学、県内公設試験研究機関と連携して行う事業 〈補助額〉単年度:上限1,000万円、2年間合計:上限2,000万円 〈補助率〉2/3 〈助成期間〉2年以内 ② 一般型 成長分野をはじめ幅広く、産業応用・展開の可能性を有する新技術・新製品等の实用化を目的とした研究開発を行う事業 〈補助額〉単年度:上限500万円 〈補助率〉2/3 〈助成期間〉1年以内 ③ プロジェクト間連携型 異なるプロジェクト分野の連携により新技術・新製品等の实用化を目的とした研究開発を行う事業 〈補助額〉単年度:上限額1,500万円、2年間合計:上限3,000万円 〈補助率〉2/3 〈助成期間〉2年以内 【事業化助成】 ① 一般型 成長分野に関する研究成果を活用し、事業化に向けたさらなる研究開発等の取り組みを行う事業 ※事業終了後1年以内に対象製品の販売が見込めるもの 〈補助額〉単年度:上限1,500万円、2年間合計:上限2,250万円 〈補助率〉1/2 〈助成期間〉2年以内 ② プロジェクト間連携型 異なるプロジェクト分野の連携により、事業化に向けたさらなる研究開発等の取り組みを行う事業 ※事業終了後1年以内に対象製品の販売が見込めるもの 〈補助額〉単年度:上限額2,000万円、2年間合計:上限3,000万円 〈補助率〉1/2 〈助成期間〉2年以内 【試作品開発助成】 次世代自動車、CNFの製品開発に向けた試作品の製作を行う事業 〈補助額〉単年度:上限300万円 〈補助率〉1/2 〈助成期間〉1年以内
募集期間	2024年4月1日(月)～5月上旬
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱等は、(公財)静岡県産業振興財団のホームページに掲載しています

お問い合わせ先 応募・問い合わせ先／(公財)静岡県産業振興財団 研究開発支援チーム
☎054-254-4512 <https://shizuoka-shinseicho.jp/>
静岡県 経済産業部 産業革新局 新産業集積課
☎054-221-3587

■ 中小企業等省エネ設備購入促進事業費補助金

県内外に設置する事業所における全体での年間エネルギー使用量が原油換算で1,500kLに満たない法人及び個人事業主が行う、省エネ効果5%以上の省エネルギー設備・機器の導入(更新)に対して補助します。

支援内容	【通常枠】〈補助額〉上限200万円(下限20万円) 〈補助率〉対象経費の1/3 【特別枠】〈補助額〉上限600万円(下限20万円) 〈補助率〉対象経費の1/2 ※特別枠については、省エネ効果5%以上に加え、⑦～⑩いずれかの要件を満たす設備 ⑦CO2削減量が10tを超えること ⑧複数種別を導入(LEDは対象外) ⑨自然(ノンフロン)冷媒機器を導入
------	--

※募集期間・応募方法等、詳しくは静岡県のホームページをご確認ください。

お問い合わせ先 静岡県 暮らし・環境部 環境局 環境政策課 ☎054-221-2208
<http://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/energy/1016064.html>

■ 先端企業育成プロジェクト推進事業費助成

国立研究開発法人産業技術総合研究所(以下、「産総研」という。)が保有する、高度な技術シーズを活かした革新的な技術開発・新製品開発を推進するため、県内企業等が産総研と共同で行う、成長産業分野の新技術・新製品の研究開発に対して助成します。

対象者	県内の中小・中堅企業
対象事業支援内容	成長産業分野において、企業等が産総研と共同研究契約を締結して行う新技術・新製品の研究開発事業 〈補助額〉単年度:上限6,000万円、3年間合計:上限9,000万円 〈助成率〉2/3 〈助成期間〉3年以内 等
募集期間	2024年4月1日(月)～5月上旬
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱は、静岡県のホームページに掲載しています

お問い合わせ先 応募・問い合わせ先／静岡県 経済産業部 産業革新局 新産業集積課
☎054-221-3587
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/shuseki/1003214/1025837.html>

■ 医療機器産業基盤強化推進事業費助成

医薬品・医療機器産業の国内産業化の推進や、アフターコロナを見据えたデジタル化、遠隔・非接触への対応など、「命を守る産業」である医療機器産業の基盤強化の取組に対して助成します。

対象者	県内の中小企業
対象事業支援内容	【初期投資助成】 医療現場において「命を守る産業」の基盤強化に必要な資材、機器、システムなどの製品開発、生産等を行う事業 〈補助額〉単年度:上限2,000万円 〈補助率〉2/3 〈助成期間〉1年以内
募集期間	2024年4月1日(月)～5月上旬
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱は、(公財)静岡県産業振興財団のホームページに掲載しています

お問い合わせ先 公益財団法人静岡県産業振興財団 研究開発支援チーム
☎054-254-4512 <https://shizuoka-shinseicho.jp/>

■ ファルマバレープロジェクト推進事業費助成

静岡県及び山梨県内企業と連携し、医療健康分野の研究開発成果による新たな製品の早期上市を目指す取組や高齢者の自立支援、介護者の負担軽減等を目的とした介護機器、福祉用具等新たな製品の实用化に向けた取組を助成します。

対象者	県内の中小企業
対象事業支援内容	【企業間連携医療機器等開発助成】 ※静岡県又は山梨県企業と連携して行う事業であること 〈補助額〉単年度:上限500万円、2年間合計:上限750万円 〈補助率〉1/2 〈助成期間〉2年以内 【自立支援・介護支援機器等開発助成】 ※モデルルーム枠は既存モデルルームの高機能化に寄与する開発事業 ① 一般型 〈補助額〉単年度:上限300万円 〈補助率〉1/2 〈助成期間〉1年以内 ② モデルルーム枠 〈補助額〉単年度:上限400万円 〈補助率〉2/3 〈助成期間〉1年以内
募集期間	2024年4月1日(月)～5月中旬
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱は、ファルマバレーセンターのホームページに掲載しています

お問い合わせ先 ファルマバレーセンター 事業推進部
☎055-980-6333 <http://www.fuji-pvc.jp/>

浜松商工会議所の支援メニュー

浜松地域新産業創出会議

浜松地域新産業創出会議では、地域資源や地域特性を踏まえた将来有望な産業分野に着目し、新たな産業創出を目指した活動を行う研究会事業をはじめ、基盤技術をもとに新たな価値創出を目指した活動を行う基盤技術利活用事業、産学官連携事業、新製品・新技術開発促進事業、情報発信事業などを展開しています。

入会資格	浜松商工会議所の会員であること
年会費	10,000円

■ 新産業創出事業

- 宇宙航空技術利活用研究会
- 浜松医工連携研究会
- 環境・エネルギー活用研究会
- 浜松ロボット産業創成研究会

■ 基盤技術利活用事業

- 新技術・新工法商談会
大手メーカーとの新規取引等を目的に、地域製造業者の技術や工法を提案する商談会。
(開催実績:DENSO、TOYOTA、NISSAN、HONDA、KOMATSU、IHI、Nabtesco、シンフォニアテクノロジー、THK)
- 展示会共同出展
浜松地域の中小製造業者の技術力とものづくりのまちを発信する共同展示会への出展。
- ロボット展示会
省人化・生産性向上に向けたロボット導入支援を目的とした体験型展示会。

■ 産学官連携事業

- 大学や地域支援機関との連携による講演会・セミナー
- 地域産学官共同研究拠点整備事業
- 大学や公的機関と連携した製品製造支援

■ 新製品・新技術開発促進支援事業

- 助成制度説明会
経済産業省 関東経済産業局、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、科学技術振興機構(JST)、中小企業基盤整備機構などが取り扱う各種技術開発助成制度の公募内容等についての説明会を開催します。

■ 情報発信事業

- 浜松地域新産業創出会議ホームページ
会員企業検索機能、各研究会活動実績、その他会員企業が必要とする情報提供、各種事業への参画の促進と会員企業の情報交換の場を提供します。

詳細はこちら▶ <https://www.hama-sss.com/>

- 浜松ロボットシステムインテグレーター [ハマロボSlerナビ]
当地域の中小製造業にロボットSlerを紹介し、生産設備の自動化を支援します。

詳細はこちら▶ <https://hama-robo.com/>

お問い合わせ先 浜松商工会議所 商工観光課
☎053-452-1114 <https://www.hama-sss.com>



Support 中小企業基盤整備機構の支援メニュー

経営アドバイス

■ 窓口相談(無料)

各分野の専門家を配置しており、人事・財務・法律・知的財産権・カーボンニュートラル・IT関連など、幅広い分野の経営課題についてご相談いただけます。

開設時間	中部本部(愛知県名古屋市)の相談窓口にお越しいただくか、オンラインでのご相談となります 月曜から金曜(祝祭日、年末年始は除く)9:00~17:00 ご相談内容と専門家の出勤日を調整のうえ、相談日時を決めさせていただきます
相談時間	1回1時間程度で、何度でもご利用いただけます
相談料	無料(事前予約制)

お問い合わせ先 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 企業支援課
☎052-220-1516 https://www.smrj.go.jp/regional_hq/chubu/sme/consulting/index.html

人材育成支援

■ 中小企業大学校瀬戸校

人づくりから、中小企業を支える...経営者・管理者向けの専門性の高い、実践的な研修を実施しています。また支援機関向けの研修も行い、中小企業の「人材育成」をサポートしています。

開催場所	中小企業大学校瀬戸校(愛知県瀬戸市)に研修施設がございいますが、校外研修(サテライト・ゼミ)も実施しています。年に1回、浜松地域でもサテライト・ゼミを実施しています(2024年6月27日~28日を予定)
研修テーマ	組織マネジメント、企業経営・経営戦略、人事・組織、財務管理、営業・マーケティング、生産管理など
受講料	16,000円(1日間)~ 受講料は研修日数(研修時間数)によって異なります ※静岡県内でのサテライト・ゼミは11,000円(特別価格)を予定

お問い合わせ先 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 中小企業大学校瀬戸校 研修担当
☎0561-48-3401 (事業紹介ページ) <https://www.smrj.go.jp/institute/seto/index.html>

インキュベーション事業(創業・新事業開発支援)

■ HI-Cube(浜松イノベーションキューブ)

中小機構では、全国で29施設でビジネスインキュベーション事業(BI事業)を運営し、起業を目指す個人やベンチャー企業、新事業展開に取り組む中小企業を支援しています。

浜松では、静岡県、浜松市と連携して、浜松市中区和地山にBI施設(HI-Cube)を構え、事業活動のためのオフィス(研究室)・実験室を賃貸で提供するとともに、施設常駐のインキュベーションマネージャー(IM)が入居者の支援を行っています。

〈HI-Cubeの概要〉

- 所在地:浜松市中区和地山3-1-7(静岡大学浜松キャンパス近く)
- 居室面積:25㎡クラス、30㎡クラス、50㎡クラス、60㎡クラス 計47室
- 月額賃料:1㎡あたり3,520円(税込)
※中小企業者、ベンチャー企業者などには、浜松市の賃料補助あり(要申請)
- 共用スペース:商談室、会議室、交流スペースなど
- 契約期間:当初5年以内
- 支援体制:経営全般や技術などに精通するIMが常駐



お問い合わせ先 独立行政法人中小企業基盤整備機構 浜松イノベーションキューブ
☎053-478-0141 <https://www.smrj.go.jp/incubation/hi-cube/index.html>



日本貿易振興機構 (JETRO) の支援メニュー

スタートアップ・イノベーション支援

脱炭素や次世代自動車などへの転換が迫られている昨今、ものづくり・エコシステムの拠点となっている海外の現地情報をセミナー形式でご提供し、現地関係機関・企業とのマッチング等も実施します。また、スタートアップ企業の海外展開（幅広い有力講師陣による講義、世界トップレベルのメンターネットワーク、海外投資家やパートナー候補企業とのマッチング等）を支援します。

ご相談事例	・海外でのものづくり分野におけるイノベーションの取り組みを知りたい ・海外企業とのオープンイノベーションに関心があり、海外企業とつながりたい ・海外VCからの資金調達も見据え、プレゼン能力を向上させたい
費用	無料 ※一部参加にあたっては審査があります

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/themetop/innovation/>



J-Bridge

日本企業とスタートアップ等の海外企業の国際的なオープンイノベーション創出のためのビジネスプラットフォームです。海外企業とのアライアンス（業務提携・技術提携・出資・合併事業設立等）やM&Aにより、ビジネス開発や新規事業創出等を目指す日本企業、大学、研究機関などのみなさまをサポートします。

ご相談事例	・海外企業との連携・協業を通じ、新規事業創出やオープンイノベーション創出をめざしたい
費用	無料

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/j-bridge/>



新規輸出1万者支援プログラム

これから海外を考え始める方から、すでに進出されている方まで、海外に関するご相談をお受けします。ジェトロが現状をヒアリングさせていただき、あなただけの海外展開の実現にむけた、最適な方法をナビゲートします。

ご相談事例	・輸出に挑戦するか迷っている／輸出先を決めたい ・商品開発やブランディングなど輸出に向けた準備をしたい ・輸出の手段やパートナーを見つけない
費用	無料

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/ichiman-export.html>



ハンズオン支援

海外ビジネスに精通した専門家（パートナー）が、継続的な企業訪問・海外出張同行を通じて、海外展開計画の作成支援から海外販路開拓、立ち上げ、操業支援まで一貫して支援します。

ご相談事例	・海外へ輸出をしたいが、どのように進めていけばよいか分からない ・海外で工場や現地法人を立ち上げたい ・代理店契約を締結したいが、経験がないので一貫した支援が欲しい
費用	無料 ※事前審査制、年度単位のご支援です ※一部有料となる部分がございます

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/consortium/apply/partner.html>



お問い合わせ先 ジェトロ浜松 ☎053-450-1021 E-mail:HMM@jetro.go.jp

静岡県中小企業団体中央会 の支援メニュー

組合・連携グループ支援

■ 組合設立支援・組合運営支援

静岡県中小企業団体中央会（法律に基づく中小企業組合の専門指導機関）では、複数の中小企業が集まり「組合」を設立し、共同事業を利用することで、共通の経営課題を克服するなど中小企業・小規模事業者の成長・発展を支援しております。組合設立から運営支援の他、人材確保・育成や事業承継、BCP策定や経営革新など、中小企業の経営課題について幅広くご相談に対応いたします。

■ 連携グループに対する支援

組合以外にも、商工業者を始め、介護事業者や農林水産業業者など業種を問わず、同業種・異業種の事業者で組織される連携グループに対しても、グループが抱える様々な課題解決（試作開発、販路開拓、調査研究など）に向けて、組合と同様に中央会の補助事業がご利用いただけます。

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

中小企業・小規模事業者等今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更（働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等）等に対応するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援します。

対象者	中小企業者・小規模事業者、事業協同組合等、特定事業者の一部、特定非営利活動法人、社会福祉法人
支援内容	【省力化（オーダーメイド）枠】 ※その他全3つの申請枠があり、各申請枠により要件や補助率が異なります。また、記載事項以外にも別途詳細要件などがあります。公募要領をご確認ください。 〈補助率〉補助金額1,500万円まで：中小企業1/2、小規模企業者・小規模事業者、再生事業者2/3 補助金額1,500万円を超える部分：いずれも1/3 〈補助金額〉従業員数5人以下：100万円～750万円 6人～20人：100万円～1,500万円 21人～50人：100万円～3,000万円 51～99人：100万円～5,000万円 100人以上：100万円～8,000万円 〈補助対象〉単価50万円（税抜）以上の設備投資（機械装置・システム構築費）、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、原材料費、外注費、知的財産権等関連経費 〈補助要件〉以下を満たす3～5年の事業計画の策定及び実行 ・付加価値額+3%以上/年 ・給与支給総額+1.5%以上/年 ・事業場内最低賃金≧地域別最低賃金+30円 ・事業計画期間内に労働生産性2倍以上となる事業計画 ・事業計画期間内に投資回収可能な事業計画 ※2024年12月10日までの補助事業実施期間内に発注・納品・検収・支払等の全ての手続きを完了の上、実績報告書を提出する必要があります ※過去3年間に2回以上本事業の交付を受けた事業者は利用ができません なお、当内容は2024年2月20日時点の支援内容であり変更する場合があります 最新の情報は「ものづくり補助金総合サイト」等で随時掲載を予定しております
募集期間	【第18次締切】2024年3月27日（水）17:00 上記以降のスケジュールについては、「ものづくり補助金総合サイト」等で随時掲載を予定しております
申請	電子申請システムでのみ受け付けます。また、補助金の申請にはGビズIDプライムアカウントの取得が必要です。入力については、「ものづくり補助金総合サイト」に掲載されている「電子申請システム操作マニュアル」に従って作業してください
応募・利用方法	詳しくは静岡県中小企業団体中央会 西部事務所（下記）までお問い合わせください 公募要領等は『ものづくり補助金総合サイト』（ https://portal.monodukuri-hojo.jp ）に掲載しています

お問い合わせ先 静岡県中小企業団体中央会 西部事務所
☎053-453-2195 <http://www.siz-sba.or.jp/>

静岡大学の支援メニュー

産学連携支援

■ 技術相談

静岡大学の教員が有する専門性や知識を広くご活用頂き、企業等の問題解決に役立てることを目的としています。相談内容に応じて、最適な教員をご紹介します。技術課題や共同研究に関するご相談など、コーディネータが対応いたしますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

詳細はこちら ▶ <https://www.oisc.shizuoka.ac.jp/company/consultation/>

■ 産学連携研究シーズ集

「静岡大学産学連携研究シーズ集」は、本学教員の研究テーマの紹介として6つの研究分野からおよそ120テーマをホームページに掲載しています。皆様の抱えている技術的な問題を解決するための技術相談や、今後の事業展開に向けた静岡大学との共同研究のための参考資料として、是非ご活用ください。

詳細はこちら ▶ https://www.oisc.shizuoka.ac.jp/information/research_seeds/

■ 学術・技術指導

企業等の業務活動において生じた課題について、大学が委託を受け、教員の教育・研究および技術上の専門的知識に基づき、技術指導などの手段により課題解決を図るものです。指導内容や期間に関するご相談など、コーディネータが対応いたしますので、まずはお気軽にご相談ください。

詳細はこちら ▶ <https://www.oisc.shizuoka.ac.jp/company/consulting/>

お問い合わせ先

静岡大学イノベーション社会連携推進機構

☎053-478-1703 E-mail:sangakucd@adb.shizuoka.ac.jp



浜名湖国際頭脳センターの支援メニュー

人材育成支援

株式会社浜名湖国際頭脳センターでは、企業のDX推進・デジタル化を人材育成から支援しています。とくに、DX推進・デジタル化が必要とされる「ITリテラシ」「データ活用」「セキュリティ」の3つのテーマに重点を置き、基礎から実践まで、また研修形式も集合・オンライン・動画配信など、参加しやすさや受講効果を踏まえ、人材育成の場を提供してまいります。

事業内容

- 企業のDX推進・デジタル化での人材育成支援(研修・講座など)
 - 「ITリテラシ」：ITパスポート講座など
 - 「データ活用」：データ分析、データベース構築の各基礎講座、製造業向けデータ活用講座など
 - 「セキュリティ」：一般社員向け、管理職向け、情報システム担当者向けの各講座など
 - 「その他」：エンジニア系スキル講座
- 製造分野のマネジメントスキル研修、若手リーダー向け研修など

お問い合わせ先

株式会社浜名湖国際頭脳センター IT事業部 ソフト人材開発課

☎053-416-4000 <https://www.hamanako.jp/> E-mail:jinzai@hamanako.co.jp

静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センター の支援メニュー

浜松工業技術支援センターは、県内産業の技術支援を目的に設置された静岡県工業技術研究所の中で、主に西部地域を中心に企業の皆様の技術開発や技術向上を支援しています。



静岡県IoT推進ラボサテライト浜松



金属3Dプリンタ

相談支援(無料)

- ・工業技術に関する一般的な相談対応から現地での指導、また、オンラインミーティングでの相談対応ができます。
- ・産学官連携や外部研究機関、支援機関との連携など、センターだけでは解決できない課題についてコーディネートによる支援を行います。

試験・分析支援(有料)

- ・依頼試験による支援(有料)/製品や原材料などの分析・測定、各種試験を研究所の職員が行い、結果をお知らせします。
- ・設備の使用による支援(有料)/自身で測定を行いたいといった企業の皆様には、センターが所有する機器を御利用いただくことができます。初めて使用される機器については、職員が使用方法をお教えいたします。

※主な保有機器:車載機用EMC試験機器、金属3Dプリンタ、電子顕微鏡、流体解析・熱構造解析シミュレーション、計測用X線CT など

研究・開発支援

- ・研究所が持つ技術や設備を活用し、企業と共同で研究開発を行います。
- ・受託研究による支援(有料)/企業が抱える課題の解決や原因の究明などについて、研究所が委託を受けて、取り組みます。

■ デジタルものづくりセンター

ものづくりの現場にデジタル技術を導入して製品開発を効率化・高度化する動きが加速しています。県内中小企業のデジタル技術のボトムアップを図り、次世代自動車部品等の開発を推進することを目的として令和5年9月、デジタルものづくりセンターを開設しました。形状最適化シミュレーション、金属3Dプリンタ、3Dスキャナなどを活用し、企画・設計から成形・加工、計測・評価まで製品開発過程で一貫したデジタルものづくりを支援します。また、セミナーや少人数での実践的なワークショップを定期的に開催しています。

■ 静岡県IoT推進ラボ

県内中小企業へのIoT導入支援拠点として、工業技術研究所内に開設し、そのランチとして令和3年11月にサテライト浜松及びサテライト沼津が開設されました。展示体験室では、御協力いただいた企業の最新技術が体験できるとともに、静岡、沼津、浜松の各拠点から他の拠点を見学することもできます。また、研修室では、IoTの知識を理解いただくための実践的なセミナーや実習を開催していきます。

■ その他の支援

- ・新しい技術の紹介や企業ニーズに対応した講習会や研究会を開催します。
 - ・ウェブサイトやメールマガジン、刊行物により、新規導入機器や関係機関の助成金などの支援情報を紹介します。
 - ・企業の方や学生などを研修生として受け入れ、民間企業の人材育成、学生の就業体験等を支援します。
- ご質問、ご要望など、お気軽に御相談ください。

お問い合わせ先

浜松工業技術支援センター

☎053-428-4152 <https://www.iri.pref.shizuoka.jp/>

■ 静岡県内その他の公設試験研究機関(工業)

静岡県工業技術研究所(本所)	☎054-278-3028	【特徴的な分野】食品、環境エネルギー、生活製品
富士工業技術支援センター	☎0545-35-5190	【特徴的な分野】製紙、CNF(セルロースナノファイバー)
沼津工業技術支援センター	☎055-925-1100	【特徴的な分野】バイオテクノロジー

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点 (はままつ医工連携拠点)の支援メニュー

ものづくり地域「浜松」の高い技術力・開発力と医療ニーズ・医学シーズとの異分野融合により、健康・医療産業の事業化を推進し、連鎖的・継続的な地域イノベーションの創出を目指します。

■ 医療・介護ニーズの発掘と育成

医療・介護現場との情報交換会・医療現場見学会を開催し、主に現場医師・技師など医療従事者から、医療現場の課題（医療ニーズ）について紹介、意見交換を行い、ニーズを発掘する機会を提供しています（2回程度/年開催）。

●これらの活動は、浜松商工会議所にある浜松医工連携研究会との連携・協力により実施されています。

■ スタートアップ支援事業（静岡県産業振興財団「新成長産業戦略的育成事業」）

医療や介護の現場の課題やニーズを解決する新しい医工連携プロジェクトを推進するために、事業化可能性の高いアイデアを有する地域の中小企業に対して、本格的な研究開発のための公的資金や競争的資金の申請に向けた「アイデアの実現性の検証」を委託し、医工連携のスタートアップを図る事業を実施しております。

※令和5年度は以下の通りです。

対象者	静岡県内に主たる事務所、事業所を有する中小企業者
対象事業	健康医療分野の課題やニーズの解決を目的とする新しい医工連携プロジェクトであって、1～6ヶ月程度でアイデアの実現性の検証が完了するもの
対象経費	物品材料費、外注加工費、委託費、借損料、ソフトウェア開発
委託経費	1課題100万円以内
募集時期	2023年4月17日(月)～5月31日(水)

※令和6年度も同様に実施予定。詳細はHPにて掲載します。

■ セミナー・フォーラム開催

健康医療産業への参入を希望する企業や医工連携を支援する人材を対象としたセミナー（メディカル塾等）や、地域全体で医工連携の推進について考えるメディカルイノベーションフォーラム等を開催しています。

■ 医工連携出合いのサロン（静岡県産業振興財団「新成長産業戦略的育成事業」）

静岡県内で創出された医療・介護関連機器や器具などを医療系の学会等の併設展示会に共同で出展することで医療関係者に紹介し、商品に対する意見を直接聴取する機会及び出展医療機器メーカーとのマッチングの場の提供をしています（1回/年開催）。

■ 外部利用可能なイメージング装置・機器の設置

本拠点の事務局が設置されている浜松医科大学では、イメージング技術を用いた基礎研究・臨床研究が盛んに行われており、様々なイメージング装置・機器が整備されています。学学連携・産学連携による研究開発に広く利用してもらえように、イメージング装置を外部にも貸し出しを行っております。利用経験や専門知識のない方も安心してご利用いただけるように、条件設定から撮影まで支援する技術者や研究者を配置しております。

■ 医療技術相談

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点では、医療従事者や専門知識を持ったコーディネータ等による技術相談を行っています。医工連携の相談はワンストップ窓口の我々が対応します。まずはお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先

国立大学法人浜松医科大学 医工連携拠点棟内
はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点
☎053-435-2438 <http://www.ikollabo.jp/>

金融機関の支援メニュー

■ 地域金融機関のスタートアップ・中小企業支援

地域の金融機関では、新規創業者の事業計画作成や資金調達支援をはじめ、新事業展開に取り組む中小企業をサポートするビジネスプランコンテストやマッチング支援など、様々な支援メニューをご用意しています。詳しくは、最寄りの各金融機関までご相談ください。

■ 静岡銀行 TECH BEAT Shizuoka

静岡県内企業と先端技術を持つスタートアップとの協業を通じて県内産業・経済の活性化や新たなビジネスの創出を図るプロジェクトです。DXや新規事業創出を検討している皆様は、是非ご活用ください。



時期 イベント開催(7月、12月、1月、2月 ※2023年度実績) 課題相談(随時:オンラインコミュニティにて自社の課題に関する相談が可能)

お問い合わせ先

TECH BEAT Shizuoka実行委員会事務局(静岡県産業イノベーション推進課、静岡銀行地方創生部)
☎054-345-9170(静岡銀行地方創生部 担当:井出) <https://techbeat.jp/>

■ 浜松いわた信用金庫 Co-startup Space & Community FUSE(フューズ)

FUSEは、事業を立ち上げようとする全ての人のために開設したイノベーションハブ拠点です。地域の人々やステークスホルダーが集まり、知識や経験をシェアして、新たなコトやアイデアが融合する場(コワーキング、ファブスペース、イベントスペース等)を提供し、スタッフが伴走支援する拠点です。スタッフとメンバー(会員)間でイベント企画、プロジェクト立ち上げなど、FUSEでは人が繋がり新しいコトを起こしています。

会員制

随時会員募集中です。お気軽にお問い合わせください。
①一般会員:月額11,000円 ②法人会員:月額33,000円 ③学生会員:月額2,200円
※その他、貸個室・イベントスペースの料金等、詳しくはお問い合わせください。

所在地

浜松市中央区鍛冶町100-1 ザザシティ浜松中央館 地下1階

ご利用時間

月曜～金曜日/9:00～21:00 土曜日/9:00～17:00 ※日曜日・祝日は利用不可

お問い合わせ先

浜松いわた信用金庫 ソリューション支援部 新産業創造室「FUSE」
☎053-450-7130 ✉info@fuse-hamamatsu.jp
<https://hamamatsu-iwata.jp/business/sogyo/fusehamamatsu/>



■ 遠州信用金庫 えんしんスタートアップ相談窓口(創業・起業相談)

創業・起業には、業種・業態選びからビジネスプラン・事業計画の作成、資金調達、会社設立のための様々な準備が必要です。遠州信用金庫では、創業初期段階の各種相談から創業資金の相談まで様々な相談を無料で受け付けております。

相談時間

平日9:00～17:00

相談内容

①創業初期段階の各種相談 ②各種支援制度、セミナー等の紹介 ③専門家派遣制度
④創業資金調達の相談 ⑤その他・販路開拓など

お問い合わせ先

遠州信用金庫 経営サポート部(浜松市中央区中沢町81-18)
☎0120-046-022(フリーダイヤル受付時間:平日9:00～17:00) FAX 053-472-2284
✉k-support@enshu-shinkin.jp

■ 日本政策金融公庫 創業支援貸付利率特例制度

対象者

新たに事業を始める方または事業開始後税務申告を2期終えていない方(注)

資金使途

新たに事業を始める時又は事業開始後に必要となる事業資金(運転資金及び設備資金)

融資限度額

各融資制度に定める融資限度額

融資期間

各融資制度に定める返済期間以内

(注) ①他の融資制度と合わせてご利用いただく制度です。
各融資制度に定める利率-0.65%ただし、雇用の拡大を図る場合は、各融資制度に定める利率-0.9%
②一部ご利用いただけない融資制度があります。詳しくは、支店の窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ先

日本政策金融公庫 浜松支店 国民生活事業
☎0570-049890 https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/01_sinkikaigyoyou_m.html